

□演

第1日目 12月9日(土)

第8会場(海峡メッセ下関 9F 海峡ホール)

9:50~10:30 □演 1 看護教育1

座長 伊東 美佐江(山口大学大学院医学系研究科)

○1-1 看護学生が医薬品添付文書から情報取得する時の困難

○立石 礼望¹、松尾 和枝²、橋口 暢子²

1. 福岡看護大学、2. 九州大学大学院医学研究院保健学部門看護学分野

○1-2 COVID-19の流行下における実習指導を経験した看護師の認識

○添田 梨香¹、隈井 寛子¹、原田 紀美枝¹、梶原 弘平¹、鈴鹿 綾子¹、
櫻本 秀明¹、太田 純代¹、鴨川 めぐみ¹、吉原 駿¹、白木 潤子²、山本 由香³

1. 日本赤十字九州国際看護大学、2. 今津赤十字病院、3. 嘉麻赤十字病院

○1-3 日常生活援助に関する講義・演習と初年度実習を通じた看護学科1年生の学び

○小山 理英、岡田 なぎさ、内田 真優美、古村 沙織、立石 和子
産業医科大学産業保健学部

○1-4 デルファイ法による新任看護教員に必要な看護学実習指導時の知識と技能のミニマムリクワイアメントの明確化

○中川 名帆子¹、田中 里美²、小西 真人²、鷲野 嘉映³

1. 福山平成大学看護学部看護学科、
2. 岐阜医療科学大学看護学部看護学科、3. 愛知みずほ大学短期大学

10:30~11:20 □演 2 看護教育2

座長 小松 万喜子(中部大学生命健康科学部保健看護学科)

○2-1 中規模病院に勤務する中堅看護師が新人看護師の臨床実践能力向上のために行う内省支援の様相

○亀山 容子¹、本田 多美枝²

1. 福岡青洲会病院、2. 日本赤十字九州国際看護大学

○2-2 新人看護師におけるネガティブな移行経験とトランジション・ショックの関連

○井上 竹美、土井 英子、矢嶋 裕樹
新見公立大学

**02-3 看護専門学校教員の教員経験年数による自己調整学習に基づく論文
講読方略と効力、講読への継続性との関係**

○山本 麻起子、松本 智晴、前田 ひとみ

熊本大学大学院生命科学研究部

02-4 実習指導者の比喩的表現を用いた学習経験

○矢野 潔子¹、秋永 和之²、柴山 薫³

1. 尚絅大学こども教育学部、2. 福岡看護大学健康支援看護部門、

3. 佐賀大学医学部看護学科

02-5 看護基礎教育課程における多職種連携教育に関する文献レビュー

○須田 果穂、亀崎 明子

山口大学大学院医学系研究科

13:00~13:50 □演 3 看護教育3

座長 名越 恵美(岡山県立大学保健福祉学部看護学科)

03-1 3D アバターを用いた模擬患者の有用性

○浅井 直子、小林 いずみ

宝塚大学看護学部

**03-2 遠隔授業によるデジタル聴診器を使用した呼吸音と心音の聴診演習
の有用性**

○石田 佳代子、山田 貴子、内倉 佑介、藤内 美保

大分県立看護科学大学

**03-3 助産師が母性看護学を教えること
現象学で見た看護専門学校の教員の世界**

○吉野 まどか¹、井上 尚美²

1. 前) 鹿児島大学大学院保健学研究科前期博士課程、

2. 鹿児島大学医学部保健学科

**03-4 ビネット調査を用いた看護大学生の虐待の認識に関する研究—新入
生と2年生の比較—**

○福嶋 美貴、田尻 涼太、久保 あゆみ

金城学院大学看護学部看護学科

○3-5 3つの異なる教育プログラムによるおむつ交換技術習得の検証
—おむつ交換工程の要素別による比較検討—

○廣瀬 忍¹、飛田 伊都子²、岸村 厚志³、熊谷 典子⁴

1. 元滋慶医療科学大学大学院、2. 大阪医科薬科大学、
3. 大阪河崎リハビリテーション大学、4. 京都大学医学部付属病院

13:50~14:20 □演 4 看護教育4

座長 黒田 寿美恵(県立広島大学保健福祉学部保健福祉学科看護学コース)

○4-1 統合看護学実習における病院移転体験による学生の看護マネジメン
トの学び

○中野 玲子、西上 あゆみ、真鍋 由希

藍野大学

○4-2 多職種連携教育ワークショップ参加における医療系学部生の心理的
変化とその影響

○山本 司¹、荒川 尚子¹、田口 博子¹、富井 友香¹、江尻 晴美¹、大屋 富彦¹、
田中 美帆¹、中山 奈津紀²、森脇 佳美²

1. 中部大学生命健康科学部保健看護学科、
2. 名古屋大学大学院医学系研究科

○4-3 看護系大学教員が考える看護基礎教育における看護技術「整容」

○服部 美穂¹、堀田 清司²、為永 義憲¹、篠崎 恵美子¹

1. 人間環境大学看護学部看護学科、
2. 中部大学生命健康科学部保健看護学科

14:20~15:20 □演 5 看護教育5

座長 池西 悦子(大阪医科薬科大学看護学部)

○5-1 看護系大学教員のコンピテンシーと心理的安全性との関連—仕事へ
の向き合い方と個人資源に着眼して

○佐藤 みほ¹、田村 紀子²、藤村 朗子³、佐藤 菜保子⁴、荒武 喜子⁵、
高橋 知彦⁶

1. 横浜市立大学医学部看護学科、2. 慶應義塾大学看護医療学部、
3. 東京医療保健大学立川看護学部、4. 福島県立医科大学看護学部、
5. 横浜創英大学看護学部、6. 筑波大学附属病院

○5-2 睡眠トラッカーを活用した看護大学生の睡眠に対する影響因子の同
定

○合田 恵理香^{1,2}、石貫 智裕¹

1. 札幌医科大学保健医療学研究科、2. 日本医療大学

- O5-3 看護大学生のキャリアコミットメントの様相－看護大学生へのインタビューから－
○伊藤 歩美¹、中村 美香²、鶴田 晴美¹、廣井 寿美¹、中畠 広美¹、桐山 勝枝¹
1. 高崎健康福祉大学保健医療学部看護学科、
2. 群馬大学大学院保健学研究科
- O5-4 看護大学生における臨地実習での看護チームの一員としての経験 に関する実態調査
○伊部 有美子
武蔵野大学
- O5-5 気づき・解釈に焦点化した看護学生の臨床判断における思考過程
○高橋 梓
前武蔵野大学大学院看護学研究科
- O5-6 医療系専門学校における教員要件に関する一考察 - 教育に関する学習に焦点を当てて -
○荒木 美津子
日本医療科学大学保健医療学部看護学科

15:20～16:20 □演 6 看護教育6

座長 藤井 徹也(豊橋創造大学)

- O6-1 看護専門学校3年課程における教員の臨床看護師から新人看護教員への移行プロセス
○岡崎 康美¹、中原 るり子²、山住 康恵²、櫻井 美奈²、松本 里加²
1. 江戸川看護専門学校、2. 共立女子大学
- O6-2 看護系大学教員を対象とした課題解決型オンライン研修の効果～看護系大学教員としての能力の変化より～
○飯野 理恵、高木 夏恵、池崎 澄江、和住 淑子、黒田 久美子、斉藤 しのぶ、
銭 淑君、仲井 あや、眞嶋 朋子、中山 登志子
千葉大学大学院看護学研究院附属看護実践・教育・研究共創センター
- O6-3 臨床で行われる看護研究に対する組織的支援体制に関する研究
○高木 里佳¹、平田 明美²、渡辺 真弓²
1. 横須賀共済病院、2. 関東学院大学
- O6-4 看護師養成課程の微生物・感染症学教育の改善 - COVID-19 パンデミック禍の中で -
○神崎 秀嗣
秀明大学看護学部

○6-5 医療職者の感染予防行動の実態調査

○飛世 真理子、齊藤 可紗、西尾 淳子、Amos Nyamadzawo、齊藤 しのぶ
千葉大学大学院看護学研究院

○6-6 教育活動への「看護大学生の臨地実習指導者に対する援助要請の意思決定尺度」の有用性の検証

○五十嵐 貴大¹、荒木田 美香子²、佐藤 みつ子³、斎藤 照代⁴

1. 日本保健医療大学、2. 川崎市立看護大学、3. 了徳寺大学、
4. 国際医療福祉大学

第10会場（下関市生涯学習プラザ 1F 海のホール）

13:00～13:50 □演 7 在宅看護1

座長 谷垣 静子(岡山大学大学院保健学研究科)

○7-1 新人訪問看護師が療養者のところへはじめて訪問する際にいだと思う

○奥田 裕太¹、吾妻 知美²

1. かなめりハビリ訪問看護ステーション、2. 大阪成蹊大学看護学部

○7-2 急性期病院における認知症高齢者への円滑な入退院支援に向けた看護実践と課題

○長尾 千裕¹、李 錦純²

1. 関西医科大学附属病院、2. 関西医科大学大学院看護学研究科

○7-3 在宅医療介護体制が在宅死の発生に及ぼす影響の検討

○池田 直隆、河野 あゆみ

大阪公立大学

○7-4 在宅医療における医療用麻薬の使用の実態と課題

○笠松 弥咲¹、齊前 裕一郎¹、藤井 美咲¹、大西 真愛¹、勝久 美月¹、
竹下 悠子¹、生田 花澄²、森木 友紀¹、勝眞 久美子³、関口 亮子³、深田 悠花³、
石川 武雅³、肥後 友彰⁴、梶屋 絵理子¹、山川 みやえ¹、竹屋 泰¹

1. 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻、
2. 東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科、
3. なな一訪問看護デベロップメントセンター、
4. はくとホームケアクリニック

○7-5 在宅療養中の Multimorbidity の高齢心不全患者に対する ICT の有効性

○齊前 裕一郎¹、肥後 友彰²、笠松 弥咲¹、藤井 美咲¹、勝久 美月¹、竹下 悠子¹、大西 真愛¹、勝眞 久美子³、関口 亮子³、深田 悠花³、石川 武雅³、桃屋 絵理子¹、山川 みやえ¹、竹屋 泰¹

1. 大阪大学医学系研究科保健学専攻、2. はくとホームケアクリニック、3. なな一訪問看護デベロップメントセンター

13:50~14:50 □演 8 在宅看護2

座長 大野 かおり(兵庫県立大学看護学部)

○8-1 同行訪問における先輩看護師の新卒訪問看護師への関わりの実際

○東本 裕美

セコム医療システム株式会社訪問看護ステーション看護部

○8-2 医療介護福祉の地域連携尺度を用いた地域における連携の良さと連携状況・連携方法との関連

○河井 丈幸、横山 剛志、中尾 幸世、荻野 朋子

愛知医科大学看護学部

○8-3 在宅パーキンソン病患者の高齢配偶者が抱く介護の肯定的認識

○榊原 靖規¹、中島 麻紀²、土井 智子³、丸谷 紗穂⁴、中西 啓介²、本田 育美²

1. 公立西知多総合病院、2. 名古屋大学大学院医学系研究科、3. 名古屋学芸大学看護学部、4. 愛知医科大学看護学部

○8-4 糖尿病足病変患者の在宅療養に向けた看護実践の成り立ち

○棚川 綾子

日本赤十字豊田看護大学

○8-5 リカレント教育における島嶼フィールドワークの効果ー「暮らしを支える看護職の育成」に焦点をあててー

○金子 美千代^{1,2}、丹羽 さよ子³、春田 陽子³

1. 元鹿児島大学医学部島嶼・地域ナース育成センター、2. 宮崎県立看護大学、3. 鹿児島国際大学

○8-6 在宅看取りケアが可能な訪問看護師を育成する職場内教育：指導者と新人の両者の経験を捉えた質的研究

○沼田 華子¹、濱谷 雅子²、平原 優美²、山本 則子¹

1. 東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻、2. 公益財団法人日本訪問看護財団

14:50～15:50 □演 9 地域看護・公衆衛生看護1

座長 鳩野 洋子(九州大学大学院)

○9-1 通所施設における看護職の知的障害者への援助につなげる配慮

○伊藤 佳美¹、朝倉 京子²、杉山 祥子²、高田 望²

1. 宮城大学看護学群、2. 東北大学大学院医学系研究科

○9-2 貧困高齢者受け入れ住居型老人ホームでの看取りケアの実践と課題

○堀江 尚子

畿央大学

○9-3 感染症専門家による新興感染症対策における保健所保健師に求められる専門性

○奥田 博子

国立保健医療科学院健康危機管理研究部

○9-4 演題取り下げ

○9-5 高額医療費利用リスクのスクリーニング項目を設けた後期高齢者健診の実施と予防的介入効果の検証

○加澤 佳奈¹、川井 円²、森山 美知子²

1. 岡山大学学術研究院保健学域看護学分野、
2. 広島大学大学院医系科学研究科成人看護開発学

○9-6 市民に必要なケアコンピテンシー（ケアする力）の明確化：コンピテンシー向上プログラムの開発に向けて

○高岡 茉奈美¹、五十嵐 歩¹、矢坂 泰介¹、鈴木 はるの¹、角川 由香¹、
吉岡 京子²、本田 千可子²、松本 博成²、久貝 波留菜³、稲垣 安沙¹、
呉 金艶¹、二見 朝子¹、山本 則子¹

1. 東京大学大学院高齢者在宅長期ケア看護学分野、
2. 東京大学大学院地域看護学分野、3. 川崎市立看護大学看護学部

15:50～16:50 □演 10 地域看護・公衆衛生看護2

座長 尾形 由起子(福岡県立大学)

○10-1 平時および健康危機時における統括保健師の孤独の実態－統括保健師全国実態調査結果 その1－

○雨宮 有子¹、荒木田 美香子²、牛尾 裕子³

1. 千葉県立保健医療大学、2. 川崎市立看護大学、3. 山口大学大学院

○10-2 統括保健師が取り組む地域における健康危機管理体制整備－統括保健師全国実態調査結果 その2－

○牛尾 裕子¹、雨宮 有子²、荒木田 美香子³

1. 山口大学大学院医学系研究科、2. 千葉県立保健医療大学、
3. 川崎市立看護大学

○10-3 中小規模病院で勤務する病棟看護師のコミュニティ意識と退院支援能力との関連性

○猪狩 明日香、池田 敏子、齋藤 嘉宏

令和健康科学大学看護学部看護学科

○10-4 自閉スペクトラム症 (ASD) をもつ人々に対する大学生の認識の類型と社会的距離との関連

○福島 康子¹、矢嶋 裕樹²、森山 美知子¹

1. 広島大学大学院医系科学研究科成人看護開発学、
2. 新見公立大学健康科学部

○10-5 地域保健の子育てプログラム CARE (2回4時間) の2歳～小学生の養育者に対する介入効果：1群前後比較

○木村 一絵

福岡国際医療福祉大学

○10-6 高齢者虐待にかかわる熟練保健師の経験による実践知から導き出された判断モデル

○栗田 真由美、操 華子、藤田 景子

静岡県立大学大学院看護学研究科

第12会場 (下関市生涯学習プラザ 2F 宙のホール)

10:10～10:50 □演 11 精神看護1

座長 河野 あゆみ(大阪公立大学看護学研究科精神行動ケア科学)

○11-1 生活習慣の改善を目的とした療養指導を取り入れ回復を目指す在宅うつ病患者の経験

○後生川 礼子¹、金井 一薫²

1. 元徳島文理大学大学院看護学研究科博士前期課程、
2. 徳島文理大学大学院看護学研究科

○11-2 急性期病棟で働く看護師の就労継続上の困難感と課題
～インタビューを用いた質的研究～

○下垣 直弥¹、寶田 穂²

1. 元武庫川女子大学大学院看護学研究科修士課程、
2. 武庫川女子大学看護学部

○11-3 モバイルアプリ Feeling Good App 日本語版における看護師のメンタルヘルス への効果検証

○上岡 奈美¹、藤野 成美²、古野 貴臣²、藤本 裕二²、宮崎 恵美子³

1. 福岡国際医療福祉大学看護学部看護学科、
2. 佐賀大学医学部看護学科、
3. 佐賀大学医学部附属病院

○11-4 精神科訪問看護ステーションで働く看護師たちの経験に関する現象学的研究

○石田 絵美子

兵庫医科大学

10:50～11:30 □演 12 精神看護2

座長 藤野 成美(佐賀大学医学部看護学科)

○12-1 精神科看護における自己一致を活用した看護実践の様相

○竹野 あゆみ¹、鈴木 啓子²

1. 名桜大学人間健康学部看護学科、
2. 名桜大学大学院看護学研究科

○12-2 演題取り下げ

○12-3 精神科看護師の看護実践能力に関連する要因の検討

○岳 こなみ¹、黒田 裕美¹、田中 準一¹、藤本 裕二²、松浦 江美¹

1. 長崎大学生命医科学域（保健学系）、
2. 佐賀大学医学部看護学科精神看護領域

○12-4 ストレングスの視点を活用した精神科看護実践トレーニングプログラムの開発

○河野 あゆみ、松田 光信

大阪公立大学大学院看護学研究科精神行動ケア科学

13:00～13:50 □演 13 精神看護3

座長 増満 誠(福岡県立大学看護学部)

○13-1 統合失調症者の居場所感とリカバリーにおける入院患者と訪問看護利用者の比較

○小崎 詩奈¹、林 朱華²、西 将希³、菅谷 智一⁴

1. 東京都立松沢病院、2. 茨城県立こころの医療センター、3. 了徳寺大学、4. 筑波大学医学医療系

○13-2 アルコール依存症者のメタ認知を高めるプログラムの有用性の検討

○森 千鶴¹、高野 悠起子²、菅谷 智一³

1. 東京医療学院大学、2. 豊後荘病院、3. 筑波大学大学院医学医療系

○13-3 精神科訪問看護におけるケア内容とアウトカムの評価

○瀬戸屋 希¹、萱間 真美²、木戸 芳史³、青木 裕見¹、福島 鏡¹、榊 美樹¹、船越 明子⁴、安保 寛明⁵、森 真喜子²、草地 仁史⁶、平原 優美⁷

1. 聖路加国際大学、2. 国立看護大学校、3. 浜松医科大学、4. 神戸市看護大学、5. 山形県立保健医療大学、6. 日本精神科看護協会、7. 日本訪問看護財団

○13-4 地域で生活する精神障害者への災害対策支援の実態

○小川 賀恵¹、村松 仁¹、森 千鶴²

1. 東京医療保健大学立川看護学部、2. 東京医療学院大学

○13-5 精神科閉鎖病棟へのモバイル端末持ち込みに必要な環境についての一考察

○鈴木 雪乃¹、林 和枝²、小林 純子²

1. 名古屋女子大学、2. 相山女学園大学

13:50～14:40 □演 14 精神看護4

座長 萱間 真美(国立看護大学校)

○14-1 精神科救急入院料病棟における退院支援のためのトランジショナルケアプロトコルの実装と評価

○小林 みゆき

医療法人学而会木村病院

○14-2 家族の自殺あるいは不慮の死を体験した遺族の思いに関する文献検討

○栗原 淳子

目白大学看護学部看護学科

○14-3 長期入院を経験した精神疾患療養者の生活継続支援における訪問看護師の視点

○土居 稚奈、小川 典子

順天堂大学保健看護学部

○14-4 命令性幻聴によって自傷行為を繰り返す統合失調症の子どもと生活を共にする母親の体験

○高山 絵美、上野 恭子

順天堂大学大学院医療看護学研究科

○14-5 暴力を振るう精神障害を抱える息子との同居を考える母親の語り

○村上 満子

名桜大学

14:40~15:30 □演 15 母性看護・助産1

座長 谷口 初美(福岡女学院看護大学)

○15-1 初産婦の食行動と妊娠中期・後期・産褥1か月の唾液Cortisol濃度分析によるストレス反応との関連

○河合 桂子¹、福田 知里²、黒田 喜幸³

1. 相山女学園大学看護学部看護学科、
2. 名古屋大学大学院医学系研究科国際保健医療学・公衆衛生学、
3. 愛知県立大学看護学部

○15-2 不妊治療の受療過程にある女性を支える看護実践の特徴

○三尾 亜喜代¹、佐藤 美紀²、小松 万喜子³

1. 岐阜大学医学部看護学科、
2. 愛知県立大学看護学部、
3. 中部大学生命健康科学部

○15-3 若年女性の月経随伴症状に対するカイロを用いた三陰交・関元への温熱刺激の有効性

○永井 千佳子、成 順月、葉袋 淳子

岐阜医療科学大学・大学院

○15-4 A県の離島における在日フィリピン人母親の子育て

○西平 朋子

沖縄県立看護大学

○15-5 看護学生が考案した女学生のこころとからだを支援するアプリケーション開発の試み

○仲道 由紀¹、谷口 初美¹、光武 玲子²、井上 彩香¹

1. 福岡女学院看護大学、2. 東京医療学院大学

15:30～16:20 □演 16 母性看護・助産2

座長 野口 眞弓(日本赤十字豊田看護大学看護学部)

○16-1 看護職の冷え症妊婦に対する関わり方の基本姿勢：構成要因の探索

○中村 幸代¹、竹内 翔子¹、大久保 菜穂子²、堀内 成子³

1. 横浜市立大学、2. 順天堂大学、3. 聖路加国際大学

○16-2 妊娠悪阻で入院する妊婦に対する熟練助産師のケア

○田淵 香織¹、市原 真穂²

1. 総合病院国保旭中央病院、2. 千葉県立保健医療大学

○16-3 妊婦のインターネットヘルスリテラシーと内発的動機づけの現状との関連

○白潟 絵理香

国立成育医療研究センター

○16-4 排尿日誌を用いた妊娠期の女性の排尿行動に関する実態調査

○大江 良子、立岡 弓子

滋賀医科大学臨床看護学講座（母性看護学・助産学）

○16-5 出産時の助産師のケアの質評価尺度の開発と内容妥当性に関する検証

○戸田 あゆみ、廣山 奈津子、松崎 政代

東京医科歯科大学大学院リプロダクティブヘルス看護学分野

第13会場（下関市生涯学習プラザ 2F 風のホール）

10:40～11:20 □演 17 老年看護1

座長 原沢 優子(豊橋創造大学保健医療学部看護学科)

○17-1 看護師の身体拘束および行動制限への認識に関する研究

○千原 明美¹、梶原 弘平¹、森尾 千秋²、松坂 まり子²

1. 日本赤十字九州国際看護大学、2. 遠賀中間医師会おかがき病院

○17-2 看護師が実施する高齢者の口腔機能アセスメントおよびケアの実態—病院機能の区分との関連—

○鳥羽 好和¹、青木 久恵²、晴佐久 悟²、門司 真由美²

1. 九州大学病院、2. 福岡看護大学

○17-3 高齢がん患者における治療意思決定のコミュニケーションの特徴：日本人を対象とした14論文の文献レビュー

○樋口 有紀¹、小濱 京子²

1. 熊本大学大学院生命科学研究部、
2. 国立研究開発法人国立がん研究センターがん対策研究所

○17-4 介護老人保健施設に勤務する看護職が認識する介護職が看護職に期待する役割

○有吉 沙妃、森崎 直子

姫路大学看護学部看護学科

13:00~14:00 □演 18 小児看護

座長 二宮 啓子(神戸市看護大学)

○18-1 小児科外来に勤務する様々な部署の看護職による協働の実情

○古川 幸奈

成田赤十字病院

○18-2 医療的ケア児の医療関連機器圧迫創傷ケア経験における訪問看護師の医療関連機器圧迫創傷予防ケアの実態

○永野 英美、樗木 晶子

福岡看護大学

○18-3 小手術を受けるために入院中の幼児の経表皮水分蒸散量（TEWL）と関連要因

○小野 智美

岡山大学大学院保健学研究科

○18-4 父親が乳児の急病時に行う健康状態の把握とホームケア

○宮崎 渉

株式会社 H&H リハテラー

○18-5 小児病棟に配置転換した看護師が看護実践に手応えを得ていく体験

○菅原 恵美

日本赤十字看護大学

○18-6 イラスト選択法と質問紙法を用いた小児の運動性向と運動関連生活習慣の評価

○木村 真司¹、福岡 理英²、花木 啓一³

1. 岡山県立大学、
2. 島根大学研究・学術情報本部地域包括ケア教育研究センター、
3. 鳥取県立厚生病院

第 15 会場 (下関市民会館 2F 中ホール)

10:30~11:00 □演 19 看護管理1

座長 飯野 英親(福岡看護大学看護学部)

○19-1 病院の産科関連部署以外で看護師として就労する助産師が認識する職業的アイデンティティ

○東木 友里子¹、倉岡 有美子²

1. 九州大学病院、2. 日本赤十字九州国際看護大学看護学部

○19-2 中規模病院に勤務する看護師のやりがいの構造 —ジョブ・クラフティングからみた分析—

○姫野 雄太、福田 広美、藤内 美保

太分県立看護科学大学

○19-3 看護師にとって働きがいのある高信頼性組織に関する質的研究

○塚本 知恵子^{1,2,3}

1. 伊丹恒生脳神経外科病院、2. (一社) 日本地域統合人材育成機構、
3. 滋慶医療科学大学大学院医療管理学研究科医療安全管理学専攻

11:00~11:30 □演 20 看護管理2

座長 林 千冬(神戸市看護大学)

○20-1 主任看護師昇進の時期に思いが変化していく様相

○大島 和美¹、森田 恵美子²、宇城 令³

1. 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院、
2. 公益社団法人愛知県看護協会、3. 愛知県立大学大学院看護学研究科

○20-2 交代制勤務を継続する看護師が講じる自らの健康管理対策の解明

○中山 綾子¹、井村 紀子²

1. 愛知医科大学看護学部、2. 訪問看護ステーションみどり

○20-3 看護組織における看護師間ケアリングの様相

○安部 史子、川瀬 淑子、平井 由佳、高橋 梢子、岡安 誠子
島根県立大学看護栄養学部看護学科

13:00~13:50 □演 21 看護管理3

座長 秋山 智弥(名古屋大学医学部附属病院卒後臨床研修・キャリア形成支援センター)

○21-1 看護管理者としての副看護師長の成長プロセス
—看護師長の副看護師長時代の振り返りから—

○服部 礼佳¹、林 智子²

1. 三重県立子ども心身発達医療センター、
2. 三重大学大学院医学系研究科看護学専攻基盤看護学領域
看護教育学分野

○21-2 リフレクションを経験した看護係長の気づきと自部署での取り組み

○東 めぐみ¹、河合 麻衣子²、佐藤 千秋³

1. 順天堂大学保健看護学部、
2. 東京女子医科大学病院看護部、
3. 帯広大谷短期大学看護学科

○21-3 AI／ロボットとのタスクシェアを視野に入れた中規模病院における
看護業務の実態調査

○駒形 朋子^{1,2}、佐々木 吉子²

1. 東京女子医科大学大学院看護学研究科、
2. 東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科

○21-4 「看護師の健康状態に影響を与える仕事への態度尺度」の開発

○中村 幸代、習田 明裕

東京都立大学大学院人間健康科学研究科看護科学域

○21-5 男性看護師の就業継続に影響を与える職務上の困難とそれを乗り越えた要因

○幅 雄基¹、石田 和子²

1. CONCIERGE 訪問看護ステーション、
2. 新潟県立看護大学

13:50~14:40 □演 22 看護管理4

座長 赤澤 千春(大阪医科薬科大学看護学部)

○22-1 演題取り下げ

○22-2 育児短時間勤務看護師が複数勤務する病棟の看護師長が看護の質を担保するために行った取り組み

○森 佳代子

大森赤十字病院

○22-3 看護学分野における尺度開発論文の報告の傾向 -COSMIN Risk of Bias チェックリストを用いて -

○小林 寛明¹²、末武 友紀子¹⁴、神田 由佳¹、安部 陽子³

1. 日本赤十字看護大学大学院看護学研究科看護学専攻修士課程、

2. 東京女子医科大学病院、3. 日本赤十字看護大学、

4. 自治医科大学附属さいたま医療センター

○22-4 医療・介護・福祉サービスにおける「看護事業所」の制度的位置づけに関する現状と課題

○石原 美和¹²

1. 神奈川県立保健福祉大学保健福祉学研究科、2. 東京財団政策研究所

○22-5 急性期病院の一般病棟における看護業務の変化
～ 2008 年と 2022 年の看護業務量調査結果の比較より～

○三谷 千代子、五味 新吉

国家公務員共済組合連合会虎の門病院

14:40～15:40 □演 23 看護管理5

座長 青山 ヒフミ(千里金蘭大学看護学部看護学研究科)

○23-1 一般病棟に勤務する夜勤看護補助者の「夜勤継続意思」に関連する要因

○安藤 泰久¹、飯島 佐知子²

1. 東海大学医学部看護学科、2. 順天堂大学大学院医療看護学研究科

○23-2 看護師間の人間関係に関するストレスを感じた人の経験

○丹野 正江、茂野 香おる

淑徳大学看護栄養学部看護学科

○23-3 病院に勤務する看護師の心理的安全性と主任看護師のコンピテンシーとの関連

○南波 真紀¹、関根 正²

1. 那須赤十字病院、2. 獨協医科大学看護学部

○23-4 看護管理者を対象とした課題解決型オンライン研修の効果～研修前後のコンピテンシーの変化より～

○高木 夏恵、飯野 理恵、池崎 澄江、和住 淑子、黒田 久美子、斉藤 しのぶ、
銭 淑君、仲井 あや、中山 登志子、眞嶋 朋子

千葉大学大学院看護学研究院附属看護実践・教育・研究共創センター

○23-5 2年目看護師のリアリティショックの特徴と再適応過程

○内野 恵子

国際医療福祉大学大学院研究生

○23-6 看護師長のレジリエンスと特性的自己効力感の関連

○山本 貴子

医療法人横浜博萌会西横浜国際総合病院

15:40～16:40 □演 24 看護管理6

座長 坂下 玲子(兵庫県立大学看護学部)

○24-1 100床以上の慢性期病院と混合型病院に勤務する看護師に行う看護師長からの支援の構造

○堀田 美幸

社会医療法人仁生会細木病院

○24-2 医療療養病棟に勤務する看護職と介護職の仕事の要求度と必要な資源の構造

○中平 真紀

社会医療法人仁生会細木病院

○24-3 構造化標準看護計画を用いた看護計画と記録のイノベーションによる患者状態の共有と超過勤務の削減

○水流 聡子¹、渡邊 千登世²、井上 真奈美³、大森 美保⁴

1. 東京大学、2. 神奈川県立保健福祉大学、3. 山口県立大学、

4. 帝京科学大学

○24-4 病棟看護師が多重課題に取り組みながら行っている転倒予防

○山岡 富美香¹、小池 朝子²、大堀 昇³

1. ふれあい横浜ホスピタル、2. 医療創生大学看護学部看護学科、

3. 和洋女子大学看護学部看護学科

○24-5 アフターコロナの看護管理者を育成する大学院修士課程のコアカリキュラム 第1段階 カリキュラム調査

○安部 陽子¹、末武 友紀子²、佐藤 明子¹、田口 実里³、小川 圭子¹、小林 寛明²、神田 由佳²

1. 日本赤十字看護大学、
2. 日本赤十字看護大学大学院看護学研究科修士課程、
3. 聖隷クリストファー大学

○24-6 共分散構造分析を用いた看護師の心理的 well-being の構造

○中村 由美子¹、岩崎 順子²、嶋岡 暢希²、高谷 恭子²、田村 恵美³、源田 美香²、三浦 由紀子²、有田 直子²、佐東 美緒²、田之頭 恵里²、池添 志乃²、畦地 博子²、森下 安子²、野嶋 佐由美²、中野 綾美²

1. 横浜創英大学看護学部、2. 高知県立大学看護学部、
3. 埼玉県立小児医療センター

第16会場（下関市民会館 1F 展示室）

10:00～10:40 □演 25 慢性期看護1

座長 森 菊子(兵庫県立大学看護学部)

○25-1 CKD 患者における病気認知、自己効力感がセルフケア行動に及ぼす影響

○梶原 右揮、森本 美智子
岡山大学学術研究院保健学域

○25-2 入退院を繰り返す高齢心不全患者の自己管理に関する認識

○中西 ゆきえ¹、日高 艶子²、小浜 さつき²
1. 一般財団法人平成紫川会小倉記念病院看護部、
2. 聖マリア学院大学大学院看護学研究科

○25-3 慢性腎臓病患者の透析導入期における意思決定支援に対する看護師の認識

○岡 真須美¹、崎田 マユミ²
1. 医療法人徳洲会福岡徳洲会病院、
2. 聖マリア学院大学大学院看護学研究科

○25-4 2型糖尿病患者の身体活動セルフモニタリングの効果と課題

○前野 里子¹、藤田 君支²、田中 るみ³
1. 久留米大学、2. 九州大学、3. 北里大学

10:40~11:30 □演 26 慢性期看護2

座長 辻川 真弓(鈴鹿医療科学大学看護学部)

○26-1 関節リウマチの治療を受けている女性患者が妊娠に至るまでの意思決定プロセス

○高呂 節子、藤原 由子、横内 光子

神戸女子大学看護学部看護学科

○26-2 関節リウマチ (RA) 患者の心理的適応と SOC との関連

○神崎 初美¹、戸ヶ里 泰典²、畑 真紀子¹、井上 満代¹

1. 兵庫医科大学看護学部、2. 放送大学

○26-3 慢性疾患看護の分野における専門看護師と認定看護師の看護サービス活動の抽出

○藤原 由子¹、元木 絵美¹、奥井 早月²、鷲田 幸一³、川畑 愛子⁴、岸野 真由美¹、横内 光子¹、洪 愛子¹

1. 神戸女子大学看護学部看護学科、
2. 神戸女子大学大学院看護学研究科看護学専攻博士後期課程、
3. 京都大学大学院医学研究科医学専攻博士後期課程、4. 野村医院

○26-4 糖尿病患者の口腔セルフケア確立を目指すエンパワメント看護プログラム介入

○有永 麻里、宮園 真美

福岡看護大学

○26-5 フットケアを用いた動脈硬化予防の専門まちの保健室の効果検証

○片岡 千明、木村 ちぐさ、柴田 真志

兵庫県立大学看護学部

13:00~13:40 □演 27 慢性期看護3

座長 穴井 めぐみ(福岡女学院看護大学)

○27-1 ヘルスリテラシーを活用したセルフケア支援に向けた非アルコール性脂肪性肝疾患患者の実態の明確化

○二十軒 温美¹、市江 和子²、西川 浩昭²

1. 大阪成蹊大学看護学部、2. 聖隷クリストファー大学看護学部

○27-2 慢性腎臓病の保存期にある人が療養法を生活に取り入れていく体験

○比嘉 崇乃

横浜市立みなと赤十字病院

○27-3 腎代替療法選択の共同意思決定における 看護師の役割遂行の認識に影響する因子に関する研究

○林 真由美¹、矢島 正榮²、齋藤 基²、上星 浩子³

1. 医療法人社団日高会平成日高クリニック、
2. 群馬パース大学、
3. 群馬大学

○27-4 糖尿病がある人を対象とした口腔機能の維持に向けた看護援助に関する文献検討

○桑村 由美
徳島大学

13:40～14:10 □演 28 リハビリテーション看護1

座長 村田 節子(第一薬科大学看護学部)

○28-1 脳卒中リハビリテーション看護認定看護師の行う退院支援の急性期・回復期における特徴と課題

○松尾 千恵美¹、徳重 あつ子²、岩崎 幸恵²

1. 兵庫県立リハビリテーション中央病院、
2. 武庫川女子大学看護学研究科

○28-2 食道発声のための構音訓練の構築～シングルケースデザインによる効果の検証～

○渡邊 直美¹、鎌倉 やよい²、深田 順子¹

1. 愛知県立大学看護学部、
2. 日本赤十字豊田看護大学

○28-3 Exercise Self-Efficacy Scale (ESES) の日本語版の信頼性・妥当性の評価

○松村 美奈¹、藤田 君支²、松永 由理子²

1. 九州大学医学系学府保健学専攻看護学分野博士後期課程、
2. 九州大学大学院医学研究院保健学部門

14:10～15:00 □演 29 リハビリテーション看護2

座長 三重野 英子(大分大学医学部看護学科)

○29-1 急性期の脳卒中患者の落ち込みと看護師の関わり ～第一報 看護師が捉えた患者の落ち込み～

○月田 佳寿美¹、藤田 久美子²、磯見 智恵¹

1. 福井大学医学部看護学科、
2. 福井大学医学部附属病院

○29-2 急性期の脳卒中患者の落ち込みと看護師の関わり ～第二報 患者の落ち込みに対する看護師の関わり～

○磯見 智恵¹、藤田 久美子²、月田 佳寿美¹

1. 福井大学医学部看護学科、2. 福井大学医学部附属病院

○29-3 病院に勤務する看護師の運動介入への意識

○北澤 友美¹、小林 磨己永²、安部 聡子^{3,4}

1. 駒沢女子大学看護学部、2. 東都大学幕張ヒューマンケア学部看護学科、
3. 昭和大学保健医療学部看護学科、4. 昭和大学スポーツ運動科学研究科

○29-4 熟練外来看護師が捉えた生活機能障害をもつ患者のスピリチュアルティの経験

○中田 景子^{1,2}、加藤 真由美³

1. 金沢大学大学院医薬保健学総合研究科保健学専攻博士後期課程、
2. 南砺市民病院、3. 金沢大学医薬保健研究域保健学系

○29-5 熟練看護師が回復期の脊髄損傷患者の変化する思いに対して支援するプロセス

○今田 倫佳¹、加藤 真由美²、田中 浩二²、谷口 好美²

1. 金城大学看護学部、2. 金沢大学医薬保健研究域保健学系

15:00～16:10 □演 30 看護理論・歴史・家族看護・その他

座長 前川 幸子(甲南女子大学看護リハビリテーション学部)

○30-1 入院中の終末期高齢者の主介護者が在宅での看取りを決意していく体験

○植田 春美、山田 紋子

静岡県立大学看護学部

○30-2 低出生体重児の母親へのピアサポートによる心的外傷後成長を基盤とした遠隔支援プログラムの有用性の検討

○笠井 由美子¹、西田 みゆき²

1. 川崎市立看護大学、2. 順天堂大学大学院医療看護学研究科

○30-3 3歳未満の子どもを養育する父親におけるコペアレンティングの影響要因に関する横断研究

○山崎 晶子¹、濱西 誠司²、泊 祐子³

1. 前関西福祉大学看護学部、
2. 関西福祉大学看護学部・関西福祉大学大学院看護学研究科、
3. 四天王寺大学大学院看護学研究科

○30-4 2人の哲学者が語る我が国の看護が学問として発展するために必要な要素

○北島 泰子、前田 樹海

東京有明医療大学看護学部看護学科

○30-5 AIを用いた胎児一過性徐脈の予測可能性検討

○佐藤 郁美¹、廣野 悠太^{1,3}、甲斐 千遥²、笠井 聡²

1. 新潟医療福祉大学大学院医療福祉学研究科、

2. 新潟医療福祉大学医療技術学部診療放射線学科、3. トーイツ株式会社

○30-6 戦後のわが国の母子保健普及のための映画について

○箭内 彩也佳¹、和田 佳子¹、日下 修一²

1. 松陰大学、2. 聖徳大学

○30-7 解釈的現象学的分析（IPA）を用いた国内外の文献研究
ー過去10年間の研究に着目してー

○大井 千鶴

文京学院大学

口演

第2日目 12月10日(日)

第9会場(海峡メッセ下関 10F 国際会議場)

9:00~9:50 口演 31 看護教育7

座長 藤野 ユリ子(福岡女学院看護大学看護学部)

O31-1 A 病院の中堅看護師の看護研究に取り組む上での支援ニーズと属性との関連

○五藤 真奈美¹、後藤 紀久¹、宮部 美香子²

1. 岐阜大学医学部附属病院看護部研究支援委員会、
2. 中部学院大学看護学科(元岐阜大学医学部附属病院)

O31-2 小児看護学領域における「安全管理」の意識向上を目的としたシミュレーター演習用物品の開発

○亀田 芙蓉、豊吉 泰典

日本医療科学大学

O31-3 3年課程看護専門学校に通う看護学生が捉えたコンコーダンスの有用性

○小松 千草

高知県立高知東高等学校看護科・看護専攻科

O31-4 社会人学生に対する看護学実習中の教授活動上の課題
ー自己評価尺度による継続的な自己評価を通してー

○大野 享¹、松田 安弘²、山下 暢子²、金谷 悦子²

1. 新潟看護医療専門学校、2. 群馬県立県民健康科学大学

O31-5 大学生を対象としたポジティブ心理学的介入のスコアリングレビュー - 徳性の強みに着目して -

○竹林 令子¹、相川 祐里²

1. 杏林大学保健学部看護学科、
2. 済生会横浜市東部病院こころのケアセンター心理室

9:50~10:40 □演 32 看護教育8

座長 森 真喜子(国立看護大学校看護学部看護学科精神看護学分野)

○32-1 新卒看護師の社会人基礎力・倫理的行動とリアリティショックとの関連

○岩永 理奈、小山田 恭子

聖路加国際大学看護学研究科

○32-2 小児看護学実習における幼稚園実習の意義と指導方法についての一考案

○豊吉 泰典、亀田 芙蓉

日本医療科学大学

○32-3 訪問看護師に求められるフィジカルアセスメント能力、看護基礎教育課程に必要な教育内容の検討

○横山 美樹¹、西村 礼子¹、菱田 一恵²、野崎 真奈美²

1. 東京医療保健大学医療保健学部看護学科・医療保健学研究科、

2. 順天堂大学医療看護学部

○32-4 看護学実習の教授活動における実習指導者との連携に伴い看護学教員が直面する困難の解明

○寶田 真希¹、中山 登志子²、植田 満美子²

1. 博慈会高等看護学院、2. 千葉大学

○32-5 看護基礎教育における模擬患者養成および教育活用上の工夫と課題

○新藤 裕治、早出 春美、山本 奈央

山梨県立大学

10:40~11:40 □演 33 看護教育9

座長 吉田 澄恵(東京医療保健大学千葉看護学部)

○33-1 新卒看護師のプロアクティブ行動を促す先輩看護師の指導

○グレッグ 美鈴¹、脇坂 豊美²、林 千冬³

1. 名桜大学大学院、2. 甲南女子大学、3. 神戸市看護大学

○33-2 COVID-19 下の多様な実習を経験した新卒看護師の実習形態による看護実践能力の違い

○松山 妙子¹、三浦 由紀子¹、藤村 朗子¹、田野 将尊^{2,3}

1. 東京医療保健大学立川看護学部看護学科、

2. 医療法人埼玉会埼玉草加病院、

3. 元東京医療保健大学立川看護学部看護学科

○33-3 COVID-19 下におけるシミュレーション看護教育の効果に関する文献検討

○小野 聖子、岡本 恵子、渡邊 奈穂、小坂 志保

東邦大学看護学部

○33-4 看護基礎教育におけるアクティブラーニングの予習に関する文献検討

○武信 真理子¹、堀川 真知子²

1. 杏林大学保健学部看護学科看護養護教育学専攻、

2. 千里金蘭大学看護学部看護学科

○33-5 経済連携協定により来日した看護師候補者が日本人看護師個人および職場にもたらした変化

○山本 浩子¹、清水 佐知子²

1. 平成医療福祉グループ海外事業部・海外人材支援課、

2. 武庫川女子大学大学院看護学研究科広域実践看護学領域・基礎看護学領域

○33-6 看護職に求められる医療コミュニケーションにおける説明スキル

○藤本 学¹、島村 美香²、幸 史子³

1. 立命館大学、2. 令和健康科学大学、3. 活水女子大学

13:20～14:10 □演 34 看護教育10

座長 北村 言(東京大学大学院医学系研究科看護管理学／看護体系・機能学分野)

○34-1 日常生活と援助の理解を主目的とする初年次早期実習における看護学生がレポートに記載した臨床判断の端緒

○二口 尚美、木下 美佐子

仙台青葉学院短期大学

○34-2 AR シミュレーターを用いた認知症高齢者とのコミュニケーション演習の学習効果

○岡田 朱民、濱吉 美穂、阿部 慈美、安本 厚子、田野中 恭子、田尻 后子、藪下 八重、植村 小夜子、長谷川 由香、利木 佐起子、末安 民生

佛教大学保健医療技術学部看護学科

○34-3 エンドオブライフ・ケア教育における学生の学習意欲を高める教育の検討第2報～シミュレーションを用いて～

○黒田 暢子、市村 久美子

常磐大学看護学部

- 34-4 看護学概論にて LTD 話し合い学習法を経験した学生の反応
 ○西原 さやか¹、加藤 美香^{1,2}、飯島 由理子^{1,2}、仁井田 裕美^{1,2}、佐藤 政枝^{1,2}
 1. 横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻、
 2. 横浜市立大学医学部看護学科
- 34-5 心電図初学者のための心臓模型教材の開発 - プレテスト結果の報告 -
 ○下水流 裕斗¹、定廣 和香子²、高橋 葉子²、三浦 友里子³、和田 美穂⁴
 1. 北里大学病院看護部、2. 札幌市立大学看護学部看護学科、
 3. 聖路加国際大学看護学部看護学科、4. 公立八鹿病院看護専門学校

14:10～15:10 □演 35 看護教育11

座長 矢富 有見子(国立看護大学校看護学部)

- 35-1 新人看護職員における病棟の教育担当者が役割遂行する中で他部署の教育担当者との関わりから受ける影響
 ○重兼 望
 香川県立保健医療大学
- 35-2 看護過程展開の学習の初期段階にある学生が看護計画立案の際に描く患者像の特徴と健康観との関連
 ○池田 結¹、斉藤 しのぶ²
 1. 千葉大学大学院看護学研究科博士後期課程、
 2. 千葉大学大学院看護学研究院
- 35-3 母性看護学実習における看護学生の学び
 —正統的周辺参加の視点から—
 ○小野 加奈子¹、山波 真理²、加納 尚美²
 1. 茨城キリスト教大学看護学部、
 2. 茨城県立医療大学保健医療科学研究科
- 35-4 潜在看護師模擬患者を活用した課外演習における看護学生の経験と潜在看護師模擬患者の特性
 ○早出 春美、新藤 裕治、山本 奈央
 山梨県立大学看護学部

○35-5 看護系主要国際学術誌におけるランダム化比較試験の事前登録の有無と看護学的特徴—メタ疫学研究—

○磯部 よつ葉¹、板谷 崇央²、桧山 きらら³、福島 佳菜子⁴、花田 彩愛²、西垣 昌和⁴

1. 京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻、
2. 京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻医療疫学分野、
3. 京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻健康情報学分野、
4. 国際医療福祉大学大学院医療福祉学研究科保健医療学専攻
遺伝カウンセリング分野

○35-6 教員と実習指導者の知覚が一致する連携のための教員の教授活動—教員と実習指導者の連携推進に向けて—

○河内 直美、松田 安弘、山下 暢子、服部 美香
群馬県立県民健康科学大学

15:10~16:00 □演 36 看護教育12

座長 金岡 麻希(宮崎大学医学部看護学科)

○36-1 Narrative Based Medicine を活用したケアリング教育 (CENBM) の分析

○佐藤 聖一、林 圭子、城野 美幸、田代 恵美、柿沼 加奈恵、生方 明日香
国際医療福祉大学保健医療学部看護学科

○36-2 中堅看護師の属性に関連した排便ケアの実施状況

○小田 邦子¹、笹岡 晴香²

1. 医療法人おくら会芸西病院介護老人保健施設リゾートヒルやわらぎ、
2. 高知大学教育研究部医療学系看護学部門

○36-3 看護学部1年生の臨床判断における“気づき”に影響を与える因子

○島田 伊津子¹、保田 江美²、土屋 ともえ¹

1. 国際医療福祉大学成田看護学部看護学科、
2. 国立保健医療科学院医療・福祉サービス研究部

○36-4 ChatGPT は看護学生の授業に用いる事例作成にかかる教員の時間を削減し、負担感を軽減する

○東辻 朝彦、大塚 知子、渡辺 健太郎
千葉県立保健医療大学

○36-5 臨床判断モデルを活用した看護学生の術後患者急変対応遠隔シミュレーション実習の実践と効果

○庄野 亜矢子、今井 江里、三木 佳子

聖カタリナ大学人間健康福祉学部看護学科

第12会場（下関市生涯学習プラザ 2F 宙のホール）

9:00～9:50 □演 37 地域看護・公衆衛生看護3

座長 麻原 きよみ（聖路加国際大学大学院看護学研究科）

○37-1 1歳の子どもをもつ母親の子育てに関するヘルスリテラシーの獲得

○中田 久恵、南雲 史代、村井 文江

常磐大学

○37-2 かかりつけ医への転院を医師から促された外来患者の経験と支援ニーズ

○大村 早代¹、松枝 美智子²、児玉 ゆう子²

1. JR 札幌病院、2. 星槎大学大学院教育学研究科教育学専攻

○37-3 精神疾患をもちながら育児をする母親に対する看護職者の支援に関する文献検討

○飯塚 瑞季¹、大澤 真奈美²、上野 まり³、嶋澤 順子⁴、田村 須賀子⁵

1. みどり市保健福祉部健康管理課大間々保健センター、
2. 群馬県立県民健康科学大学看護学部、3. 前自治医科大学看護学部、
4. 東京慈恵会医科大学医学部、5. 富山大学学術研究部医学系

○37-4 オーラルフレイル予防体操「元気に食べよういつまでも」の普及・啓発活動と評価研究

○成田 光江

福井県立大学

○37-5 児童虐待に関する研究動向－テキストマイニングによる論文タイトルの分析－

○巽 夕起^{1,2}

1. 大阪青山大学、2. 東京医科歯科大学大学院

9:50~10:30 □演 38 地域看護・公衆衛生看護4

座長 安齋 由貴子(宮城大学看護学群)

○38-1 地域包括ケア病棟から退院したサービス利用のない患者の退院時看護サマリーの分析

○川森 淳子

済生会今治病院

○38-2 中山間地域に暮らす高齢期にある住民の Place Attachment に関する記述的研究

○川本 美香

高知県立大学看護学部

○38-3 高齢化・過疎が進行する農村部における高齢者の社会的つながりの現状

○日高 未希恵¹、原田 奈穂子²、金子 美千代³、牛村 春奈¹、山路 朋子¹、桜井 志保美¹、今井 秀樹¹

1. 石川県立看護大学、2. 岡山大学、3. 宮崎県立看護大学

○38-4 小中学生対象の生活習慣病予防健診の健診データと生活習慣の関連

佐東 美緒、田之頭 恵里、徳岡 麻由、○小林 秀行

高知県立大学

10:30~11:30 □演 39 在宅看護3

座長 山崎 あけみ(大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻)

○39-1 在宅療養する遷延性意識障害のある人を支える家族の思い

○竹内 葉子¹、茂野 香おる²

1. 自動車事故対策機構千葉療護センター、

2. 淑徳大学大学院看護学研究科

○39-2 病院の勤務経験を有する新人訪問看護師の職業的アイデンティティのゆらぎ自己評価尺度の開発

○浅井 直美¹、飯田 苗恵²、齋藤 基³、大澤 真奈美²

1. 高崎健康福祉大学保健医療学部、

2. 群馬県立県民健康科学大学看護学部、3. 群馬パース大学看護学部

○39-3 糖尿病をもつ在宅高齢者に対する訪問看護実践における判断プロセス

○横尾 明子¹、山岸 直子²、山口 乃生子²、常盤 文枝²

1. 帝京大学医療技術学部看護学科、

2. 埼玉県立大学医療保健福祉学部看護学科

○39-4 筋萎縮性側索硬化症患者の主体的な生き方を支えた継続看護の関わり

○鈴木 悠希江

旭川医科大学病院

○39-5 在宅における高齢者の転倒予防トレーニング：転倒予防トレーニングスリッパを用いた1年間の介入研究

○佐藤 厚子¹、斎藤 真澄²、川村 泰子¹

1. 弘前学院大学看護学部看護学科、
2. 弘前医療福祉大学保健学部看護学科

○39-6 介護支援専門員における協働的能力の構成概念妥当性の検証

○小林 紀明

湘南医療大学

13:20~14:20 □演 40 在宅看護4

座長 松本 啓子(香川大学医学部看護学科)

○40-1 神経難病患者の長期にわたる在宅介護を支える要因とその構造

○深川 知栄^{1,2}、宮園 真美³、町島 希美絵³

1. 福岡看護大学大学院看護学研究科大学院修士課程、
2. 福岡県難病医療連絡協議会、
3. 福岡看護大学地域・在宅看護部門高齢者・在宅看護部門

○40-2 訪問看護師が新人期に提供された職場内教育が6か月後の単独訪問の実施に与える影響

○松原 みゆき^{1,2}、河野 あゆみ³

1. 日本赤十字広島看護大学、2. 大阪市立大学看護学研究科博士後期課程、
3. 大阪公立大学看護学部地域包括ケア科学分野

○40-3 訪問看護における24時間対応体制に関する文献レビュー：利用者・家族からの電話相談に焦点を当てて

○高木 美歩、本武 敏弘

福岡女学院看護大学

○40-4 新型コロナウイルス感染症の流行前後における入退院支援加算の変化と関連：NDB オープンデータ解析

○廣岡 佳代¹、菅野 雄介¹、伊藤 沙紀子¹、柳谷 利恵²、佐川 美枝子²、坂野 朋未²、岸 達也²、高田 侑李²、福井 小紀子¹

1. 東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科在宅・緩和ケア看護学分野、
2. 東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科在宅・緩和ケア看護学分野一貫制博士課程

○40-5 医療介護レセプトデータを用いた初回要介護認定を受けた高齢者のサービス利用の実態把握

○菅野 雄介¹、佐川 美枝子²、新田 汐里³、伊藤 沙紀子¹、坂野 朋未²、柳谷 利恵²、高田 侑李²、岸 達也²、廣岡 佳代¹、福井 小紀子¹

1. 東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科在宅・緩和ケア看護学分野、
2. 東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科在宅・緩和ケア看護学分野一貫制博士課程、
3. 宮崎大学医学部看護学科生活・基盤看護科学講座基礎看護学領域

○40-6 訪問看護ステーションの運用について
～離職しない人が集まるティール組織型を目指して～

○餅田 敬司^{1,2}

1. 京都橘大学看護学部、2. 株式会社日本看護サービス

14:20～15:00 □演 41 老年看護2

座長 叶谷 由佳(横浜市立大学医学部看護学科)

○41-1 老年的超越とセルフケアおよび心不全の安定性の関連と影響要因

○大月 幸恵¹、會田 信子²

1. JA 長野厚生連北アルプス医療センターあづみ病院看護部、
2. 信州大学学術研究院医学保健学域保健学系

○41-2 入院高齢慢性疾患患者の看護師のアドバンス・ケア・プランニング支援のタイミングおよび支援内容ー

○新沼 伸子¹、勝野 とわ子²

1. 岩手保健医療大学看護学部看護学科、2. 令和健康科学大学看護学部

○41-3 LIFE を用いた高齢者施設入居者の身体機能の検討（第1報）：身体機能低下の予測因子の層別分析

○野口 麻衣子¹、石川 孝子¹、相島 美彌¹、野中 さゆり¹、生田 花澄¹、浅海 くるみ²、福井 小紀子¹

1. 東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科、
2. 東京工科大学医療保健学部看護学科

○41-4 LIFE を用いた高齢者施設入居者の身体機能の検討 (第2報): 入居後の身体機能の trajectory

○生田 花澄¹、石川 孝子¹、相島 美彌¹、野中 さゆり¹、浅海 くるみ²、野口 麻衣子¹、福井 小紀子¹

1. 東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科、
2. 東京工科大学医療保健学部看護学科

15:00~16:00 □演 42 その他

座長 須釜 淳子(藤田医科大学社会実装看護創成研究センター)

○42-1 コロナ禍で個々の学生の状況に合わせた学修継続のためにハイブリッド型授業で演習を受講する学生の思い

○田中 智子

元大阪青山大学

○42-2 特別支援学校に在籍する医療的ケア児への支援における養護教諭と看護師の連携の実態と困難要因

○柴田 優里絵、齋藤 美和、山脇 京子

高知大学医学部看護学科

○42-3 「多様性」と向き合う「価値判断しない」ケア—セクシュアルヘルスに係る社会・文化に焦点をあてて—

○首藤 真由美¹、稲葉 千恵美¹、梅野 華乃子¹、辻内 琢也²

1. 早稲田大学大学院人間科学研究科、2. 早稲田大学人間科学学術院

○42-4 ナース・プラクティショナーの意思決定に関する日本と米国の文献検討

○西田 裕子¹、福山 美季²、三笠 里香²

1. 福岡女学院看護大学看護学部看護学科、
2. 熊本大学大学院生命科学研究部看護学分野

○42-5 青年期クローン病患者の食生活形態確立までの体験

○竹内 円¹、石田 千絵²

1. 日本赤十字社医療センター、2. 日本赤十字看護大学

○42-6 科学誌の科学性、倫理性と社会への責任

○鈴木 貞夫

名古屋市立大学大学院医学研究科公衆衛生学分野

第13会場 (下関市生涯学習プラザ 2F 風のホール)

9:00~10:00 □演 43 精神看護5

座長 森 千鶴(東京医療学院大学)

○43-1 就労継続支援B型事業所を居場所とし、地域で安住の自立生活に至ったA氏の諸要因

○石野 徳子、金子 道子

健康科学大学看護学部

○43-2 入院中の統合失調症者のリハビリと担当看護職のリハビリ支援能力の関連

○菅谷 智一¹、小崎 詩奈²、林 朱華³、田端 一成³、濱野 幸和⁴、古谷 貴司⁵、
鮎川 真奈美⁶、河井 達哉⁷、森 千鶴⁸

1. 筑波大学、2. 東京都立松沢病院、3. 茨城県立こころの医療センター、
4. みやざきホスピタル、5. 水海道厚生病院、6. ホスピタル坂東、
7. 栗田病院、8. 東京医療学院大学

○43-3 精神科病棟の保護室における行動制限最小化に向けた看護師の共同意思決定プロセス

○長山 豊

金沢医科大学看護学部

○43-4 訪問看護師が捉える精神看護実践の難しさ：現象学的方法による解明

○坂本 真優、河村 奈美子

滋賀医科大学医学部看護学科

○43-5 精神科訪問看護師が実践する地域で生活する自閉スペクトラム症者への効果的な看護ケアに関する研究

○大江 真吾

石川県立看護大学精神看護学講座

○43-6 看護師が再企図を予測するために必要な指標とは？

—自殺死亡率が高い地域で救急搬送された患者の二次解析—

○宮本 翔平¹、岩澤 敦史¹、丹治 史也^{1,2}

1. 秋田大学自殺予防総合研究センター、
2. 秋田大学大学院医学系研究科保健学専攻看護学講座

10:00~10:50 □演 44 精神看護6

座長 片岡 三佳(三重大学大学院)

○44-1 COVID-19による医学系大学生のメンタルヘルスおよび生活状況への影響と楽観性・悲観性との関連

○廣島 薫留¹、鈴木 美央²、田上 美千佳²

1. 千葉大学大学院看護学研究科、2. 千葉大学大学院看護学研究科

○44-2 医療観察法病棟に入院中の対象者のリハビリーププロセス

○香川 幸広¹、須藤 友文¹、藤田 智則¹、田端 一成¹、中谷 章子¹、菅谷 智一²、森 千鶴³

1. 茨城県立こころの医療センター、2. 筑波大学医学医療系、
3. 東京医療学院大学

○44-3 再入院統合失調症者の認知機能障害の特徴と基本属性との関連

○田野 将尊¹、小倉 圭介²、菅谷 智一³、森 千鶴⁴

1. 医療法人埼玉会埼玉草加病院、2. 公益財団法人井之頭病院、
3. 筑波大学医学医療系、4. 東京医療学院大学

○44-4 地域で生活している統合失調症者が訪問看護師とパートナーシップを構築するプロセス

○細貝 麻衣¹、上野 恭子²

1. 順天堂大学医学部附属順天堂越谷病院、
2. 順天堂大学大学院医療看護学研究科

○44-5 COVID-19感染拡大後の大学生における摂食障害傾向の関連要因

○矢ヶ部 未奈¹、大関 愛美¹、小澤 典子²、牟田 理恵子³、山本 君子⁴、菅谷 智一⁵

1. 茨城県立こころの医療センター、2. 慶應義塾大学看護医療学部、
3. 信州大学学術研究院保健学系、4. 東京純心大学看護学部看護学科、
5. 筑波大学医学医療系

10:50~11:30 □演 45 老年看護3

座長 栗生田 友子(埼玉医科大学保健医療学部)

○45-1 COVID-19流行下2時点における地域在住高齢者の認知機能低下とその関連要因

○井筒 深紅¹、小川 夏佳²、雲 杉³、結城 美智子³

1. 北海道大学大学院保健科学院、2. 東北大学病院高度救命救急センター、
3. 北海道大学大学院保健科学研究院

○45-2 高齢者ケア施設のケア提供者に向けた「認知症高齢者のセルフケアを捉える」ためのeラーニング教材の開発

○深澤 友里¹、正木 治恵²

1. 新潟大学医学部保健学科、2. 千葉大学大学院看護学研究科

○45-3 高齢患者の意思を尊重した日常生活上の看護援助方法 ～自立度の低いA氏への援助場面再構成から～

○高橋 麻衣子¹、原 等子²

1. 厚生連小千谷総合病院、2. 新潟県立看護大学

○45-4 後期高齢期になり一人暮らしを決断した女性高齢者が生きていくことの経験

○岡 陽子¹、加藤 真由美²

1. 三条看護・医療・歯科衛生専門学校、
2. 金沢大学医薬保健研究域保健学系看護科学領域

13:20～14:00 □演 46 老年看護4

座長 五十嵐 歩(東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻)

○46-1 高齢者を支える看護師のアドバンス・ケア・プランニング実態調査：生活介護事業所でのパイロットスタディ

○森木 友紀^{1,2}、生田 花澄³、勝久 美月¹、竹下 悠子¹、齊前 裕一郎¹、手嶋 大喜^{1,4}、大西 真愛¹、笠松 弥咲¹、藤井 美咲¹、梶屋 絵理子¹、藤井 誠¹、竹屋 泰¹

1. 大阪大学、2. 千里金蘭大学、3. 東京医科歯科大学、4. 関西医科大学

○46-2 認知症高齢者対象の看護実践における芸術表現の活用：スコーピングレビュー

○伊藤 愛子

神戸大学大学院人間発達環境学研究科博士前期課程

○46-3 大阪府後期高齢者の大規模レセプトデータを活用した歯科健診受診と死亡の関連：後向きコホート研究

○大槻 奈緒子¹、山本 陵平^{1,2,3}

1. 大阪大学キャンパスライフ健康支援・相談センター、
2. 大阪大学大学院医学系研究科健康増進医学講座行動健康医学、
3. 大阪大学大学院医学系研究科腎臓内科学

○46-4 看護師中心の多職種チームによる高齢入院患者へのせん妄予防対策

○佐藤 都也子¹、眞鍋 芳恵²、片山 圭子²、小玉 伽那³、鍋谷 佳子²、竹屋 泰⁴、岩崎 朋之²

1. 大阪大学大学院人間科学研究科臨床死生学・老年行動学、
2. 大阪大学医学部附属病院看護部、
3. 大阪大学大学院医学系研究科医療情報学、
4. 大阪大学医学部保健学科老年看護学

14:00～14:40 □演 47 看護技術・ケアイノベーション1

座長 分島 るり子(純真学園大学)

○47-1 仰臥位制限下における後頸部温電法が心理面および生体に及ぼす影響

○村野 美歩¹、高橋 智子²、松山 友子²、ハーネド 明香²

1. 独立行政法人国立病院機構東京医療センター、
2. 東京医療保健大学東が丘看護学部

○47-2 バイタルサイン測定における看護師の前腕の汚染に関する実験的検証

○加藤 京里¹、菅原 清子¹、山口 みのり¹、永谷 幸子²

1. 静岡県立大学、2. 浜松医科大学

○47-3 ヘビ毒由来酵素バトロキソビンによる新規創傷ケア技術開発のための基礎的検証

○丹野 寛大、佐藤 佑樹、菅野 恵美

東北大学大学院医学系研究科看護技術開発学分野

○47-4 集中ケア認定看護師とクリティカルケア認定看護師が実践するアイケアの現状

○三沢 萌伽¹、藤井 徹也²

1. 静岡県立大学、2. 豊橋創造大学

14:40～15:20 □演 48 看護技術・ケアイノベーション2

座長 高植 幸子(相山女学園大学看護学部看護学科)

○48-1 臨床看護師の瞳孔測定に関する実態調査

○永田 文子¹、西村 夏代²、飯田 直美²

1. 淑徳大学看護栄養学部看護学科、2. 関西福祉大学看護学部看護学科

○48-2 上半身 30° 挙上右側臥位が栄養剤の胃排出能にもたらす影響

○佐藤 元紀¹、松山 友子²、高橋 智子²、ハーネド 明香²

1. 新松戸中央総合病院、2. 東京医療保健大学東が丘看護学部

○48-3 泌尿器科病棟における末梢静脈路確保の実態と要因探索：後ろ向き観察研究

○阿部 麻里¹、田中 香美²、増田 稔¹、久米 春喜³、仲上 豪二郎¹⁴

1. 東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻老年看護学／創傷看護学分野、2. 東京大学医学部附属病院看護部、
3. 東京大学医学部泌尿器科学、
4. 東京大学大学院医学系研究科附属グローバルナーシングリサーチセンター

○48-4 末梢静脈栄養を受ける入院患者の留置カテーテル抜針時にみられた皮下組織および穿刺部周辺の皮膚温度の変化

○北田 素子¹、谷口 弘²、二宮 彩子¹、館野 和子¹、樺島 稔¹、堀 悦郎³

1. 城西国際大学看護学部看護学科、2. 公立長生病院、
3. 富山大学学術研究部医学系行動科学

15:20～16:00 □演 49 看護技術・ケアイノベーション3

座長 篠崎 恵美子(人間環境大学看護学研究科)

○49-1 運動中の呼気意識が運動後の呼吸状態および下肢疲労感に与える影響

○青木 真紘¹、桑原 雪音²、清水 美玖³、鈴木 凜々香¹、西館 莉央⁴、
溝田 真夕⁵、宮本 雅歌⁶、本嶋 健人⁷、柳澤 夏穂莉⁸、忠 雅之⁹、浦中 桂一⁹

1. 独立行政法人国立病院機構東京医療センター看護部、
2. 国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院看護部、
3. 国立研究開発法人国立国際医療研究センター病院看護部、
4. 国家公務員共済組合連合会横須賀共済病院看護部、
5. 東海大学医学部付属病院看護部、6. 東京医科大学病院看護部、
7. 国立研究開発法人国立国際医療研究センター国府台病院看護部、
8. 国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター看護部、
9. 東京医療保健大学東が丘看護学部

○49-2 新卒看護師が現場のケアで感じていること—大学横断任意参加の看護技術ワークショップの経験を通して—

○河合 桃代¹、内山 孝子²、山口 みのり³、茂野 香おる⁴、殿城 友紀⁵、
大宮 裕子⁶

1. 帝京平成大学ヒューマンケア学部、2. 神戸市看護大学、
3. 静岡県立大学、4. 淑徳大学、5. 日本赤十字看護大学さいたま看護学部、
6. 目白大学

○49-3 特定機能病院入院患者の便秘有病率に関連する看護師のコンピテンシー

○佐野 友香¹、小柳 礼恵²、村山 陵子²、須釜 淳子²、眞野 恵好³

1. 藤田医科大学病院大学院保健学研究科、
2. 藤田医科大学保健衛生学部看護学科研究推進本部イノベーション推進部門社会実装看護創成研究センター、
3. 藤田医科大学病院

○49-4 老年看護学教育におけるグラフィックレコーディングの活用 - 説得マトリックスを用いた学修体験の振り返り -

○溝部 昌子、吉原 悦子

西南女学院大学保健福祉学部看護学科

第 14 会場 (下関市生涯学習プラザ 2F 学習室 1・2)

9:00~9:50 □演 50 母性看護・助産3

座長 大平 光子(周南公立大学看護学科設置準備室)

○50-1 A 大学専攻科修了後の 1 年目助産師が NICU での勤務を通して感じた助産師教育内容の評価

○竹内 彩弥香、中村 彩希子、正岡 経子、植木 瞳、前田 尚美、林 佳子、白井 紀子

札幌医科大学保健医療学部看護学科

○50-2 A 大学専攻科を修了し産科病棟で勤務する 1 年目助産師による助産師教育内容の評価

○中村 彩希子、正岡 経子、植木 瞳、竹内 彩弥香、前田 尚美、林 佳子、白井 紀子

札幌医科大学保健医療学部看護学科

○50-3 A 大学専攻科助産学専攻の臨床実習指導員による助産実践能力獲得を促す教育の工夫

○植木 瞳、正岡 経子、中村 彩希子、竹内 彩弥香、前田 尚美、林 佳子、白井 紀子

札幌医科大学保健医療学部看護学科

○50-4 東日本大震災後早期に助産師が行った分娩介助と助産ケア

○伊藤 奏瑛、蛸崎 奈津子

岩手医科大学看護学部

○50-5 児出生後6か月におけるクラスター分析を用いた夫婦のコペアレンティングの違いによる特徴

○中村 康香¹、武石 陽子¹、川尻 舞衣子¹、吉田 美香子¹、吉沢 豊子^{1,2}

1. 東北大学大学院医学系研究科、2. 関西国際大学保健医療学部

9:50～10:30 □演 51 母性看護・助産4

座長 中村 敦子(日本赤十字広島看護大学看護学部母性看護学・助産学領域)

○51-1 実習指導者の男子看護学生の母性看護学実習への認識

○高橋 美英子¹、中島 通子²、石田 順子³、石田 和子⁴

1. 新潟看護医療専門学校、2. 関西国際大学保健医療学部看護学科、
3. 高崎健康福祉大学保健医療学部看護学科、4. 新潟県立看護大学

○51-2 男子看護学生における母性看護学実習後の対児感情ならびに育児感情の変化
～第一報～

○梶井 敬子¹、浦山 晶美¹、竹内 陽子²

1. 金城大学看護学部、2. 岐阜聖徳学園大学看護学部

○51-3 新型コロナウイルス感染症を乗り越え妊娠継続できた妊婦の一例
～気持ちの揺れ動きと看護援助について～

○栗山 智実¹、山田 愛耶美¹、前元 千明¹、松本 奈々¹、春木 綾子¹、
三上 薫子²

1. 北海道大学病院産科・周産母子センター、
2. 北海道大学病院医療安全管理部

○51-4 産後1年の体重変動と生活習慣病の関係 ～医療従事者および教育・研究者と他職種との比較～

○村井 美俘、久保 貴巳子

神奈川歯科大学短期大学部看護学科

10:30～11:30 □演 52 新型コロナウイルス感染症

座長 岡田 淳子(県立広島大学保健福祉学部)

○52-1 COVID-19による臨地実習の変更に伴った新卒看護師のメンタルヘルスへの影響に関する縦断的研究

○大植 崇、大植 由佳、原田 広枝

兵庫大学看護学部看護学科

O52-2 COVID-19 パンデミック前後における終末期患者のその人らしい最期の迎え方と看取りケアの変化

○野口 春菜¹、飯出 希美²、三國 真彩³、渡邊 紗季⁴、中村 紗和⁵、佐藤 琴美⁶、竹内 朋子⁶

1. 国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター、
2. 国家公務員共済組合連合会東京共済病院、
3. 国家公務員共済組合連合会横須賀共済病院、
4. 国家公務員共済組合連合会虎の門病院、
5. 独立行政法人国立病院機構東京医療センター、
6. 東京医療保健大学東が丘看護学部看護学科

O52-3 COVID-19 ワクチン接種業務経験後に再就職した潜在看護師の復職行動に至る要因の検討 (第1報)

○片山 恵¹、伊山 聡子²、野寄 亜矢子¹、清水 佐知子¹

1. 武庫川女子大学、2. 熊本保健科学大学

O52-4 COVID-19 ワクチン接種業務経験後に再就職した潜在看護師の復職行動に至る要因の検討 (第2報)

○伊山 聡子¹、片山 恵²、野寄 亜矢子²、清水 佐知子²

1. 熊本保健科学大学、2. 武庫川女子大学

O52-5 COVID-19 禍における自己申告の生活習慣改善と習慣的運動との関連

○西本 大策¹、兒玉 慎平²、西尾 育子¹、KU-OHL project team

1. 鹿児島大学医学部保健学科看護学専攻基幹看護学講座、
2. 鹿児島大学医学部保健学科看護学専攻地域包括看護学講座

O52-6 COVID-19による会員の研究活動への影響 -テキストマイニングによるリソース増大要因の分析-

○大橋 渉¹、谷口 千枝²、佐藤 優子³

1. 愛知医科大学臨床研究支援センター、2. 愛知医科大学看護学部、
3. 四日市看護医療大学公衆衛生看護学

13:20~14:10 □演 53 医療安全・リスクマネジメント・感染管理1

座長 宇城 令(愛知県立大学大学院看護学研究科)

O53-1 看護基礎教育における医療安全教育に関する文献検討

○岩瀬 貴美子、池田 七衣

甲南女子大学看護リハビリテーション学部看護学科

○53-2 訪問看護における COVID-19 拡大に伴う 手指衛生の認識・実施状況の変化

○林 礼¹、長崎 由紀子²、青山 恵美²、佐藤 ゆか³

1. 名古屋市療養サービス事業団／名古屋市中・東訪問看護ステーション、
2. 愛知医科大学看護学部、3. 前愛知医科大学看護学部

○53-3 医療・福祉施設での身体拘束の義務について争われた裁判例の内容分析

○那須 佳津美^{1,2}、深堀 浩樹³、辻 麻由美⁴

1. 慶應義塾大学 SFC 研究所、2. 安田女子大学看護学部、
3. 慶應義塾大学看護医療学部、4. 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科

○53-4 看護師の手指消毒行動と心理的要因の関連について ―バーンアウト尺度を用いて―

○船原 一穂¹、岩本 利恵²

1. 独立行政法人国立病院機構長崎医療センター、2. 福岡看護大学

○53-5 高齢患者に対する入院中の看護師の転倒リスクアセスメントと退院後の転倒との関連性

○大西 真愛¹、竹下 悠子¹、勝久 美月¹、生田 花澄²、齊前 裕一郎¹、笠松 弥咲¹、藤井 美咲¹、森木 友紀¹、梶屋 絵理子¹、山川 みやえ¹、竹屋 泰¹

1. 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻、
2. 東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科

14:10～15:00 □演 54 医療安全・リスクマネジメント・感染管理2

座長 別府 千恵(北里大学病院看護部)

○54-1 生体情報モニタアラーム作動時の対処行動とその要因

○中田 愛美¹、田浦 摂子¹、高山 奈美²

1. 国家公務員共済組合連合会立川病院、2. 駒沢女子大学

○54-2 医療を受けて納得できなかった経験について～一般市民と看護師を対象としたインターネット調査より～

○秋山 智弥¹、秋山 直美²、梶原 志保子³、森川 美絵⁴、林田 賢史⁵

1. 名古屋大学医学部附属病院卒後臨床研修・キャリア形成支援センター、
2. 名古屋市立大学大学院看護学研究科、3. 岐阜保健大学看護学部、
4. 津田塾大学総合政策学部、5. 産業医科大学病院医療情報部

○54-3 入院患者の夜間の臨床的悪化に対応する看護師と医師の連携時の困難に関する質的検討

○堀田 宗一郎¹、蘆田 薫²、田中 真琴³

1. 東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科 5 年一貫博士課程、
2. 関東学院大学看護学部、3. 東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科

○54-4 末梢挿入型中心静脈カテーテル合併症の分析：DPC データベースを用いた後向きコホート研究

○高橋 聡明¹、森田 光治良²、仲上 豪二朗¹²

1. 東京大学大学院医学系研究科老年看護学／創傷看護学分野、
2. 東京大学大学院医学系研究科グローバルナースングリサーチセンター

○54-5 産学と実習施設連携における教育の試みー医療安全学 VR 教材の開発ー

○長田 恵子¹、堀田 昇吾¹、高木 晴良¹、藤村 朗子¹、高見沢 愛弓²

1. 東京医療保健大学立川看護学部、
2. 独立行政法人国立病院機構災害医療センター

15:00～16:00 □演 55 看護情報・遠隔看護・医療政策・看護政策・看護倫理

座長 梶原 江美(西南女学院大学保健福祉学部看護学科)

○55-1 地域中核病院に勤務する看護師と社会福祉士の地域医療連携における患者情報共有への認識

○新實 タ香理¹、曾根 千賀子²、太田 勝正³、大竹 恵理子⁴

1. 名古屋女子大学、2. 長野県看護大学、3. 東都大学、4. 国立看護大学校

○55-2 重症心身障害児（者）施設看護師の離職意思に対する倫理的悩みの関連とワーク・エンゲージメントの緩衝効果

○三枝 享、齊藤 啓貴、芳賀 了

山梨県立大学看護学部

○55-3 ナースコールの連打現象の特徴と患者背景要因

○福重 春菜¹、谷浦 葉子²

1. 神戸大学大学院保健学研究科、2. 大阪大学医学部附属病院

○55-4 一般病棟に所属する看護師が身体拘束時に抱く葛藤とその対処の計量テキスト分析

○桐山 啓一郎¹、菅原 隆成²

1. 名古屋市立大学大学院看護学研究科、
2. 朝日大学保健医療学部看護学科

○55-5 高度急性期病院の看護管理者が認識する医師から看護師へのタスク・シフトによる看護業務の変化

○樋口 佳耶

神戸市看護大学

○55-6 患者の尊厳を尊重した看護ケアー看護学生の倫理実践能力を高める教育方法・教材の検証

○白鳥 孝子¹、吉澤 千登勢²、高山 詩穂³

1. 和洋女子大学、2. 帝京平成大学、3. 聖徳大学

第 15 会場 (下関市民会館 2F 中ホール)

8:40~9:40 □演 56 看護教育13

座長 藤内 美保 (大分県立看護科学大学基礎看護科学講座看護アセスメント学)

○56-1 大学病院に勤務する新人看護師の働きやすさと関係する特性の探索

○森田 香菜

順天堂大学東京江東高齢者医療センター

○56-2 卒後2~5年目の看護師を対象にしたレジリエンス育成プログラムの開発と効果評価

○佐藤 史子¹、原田 竜三²、廣島 麻揚²

1. 社会福祉法人康和会久我山病院、2. 東京医療保健大学

○56-3 わが国の高度実践看護師教育課程におけるシミュレーション教育に関する実態調査

○大田 麻美¹、高崎 詩彩²、八木 街子³、杉山 文乃⁴、田戸 朝美⁵、伊藤 美智子⁶、井上 智子⁷、益田 美津美²

1. 日本赤十字社伊勢赤十字病院、2. 名古屋市立大学大学院看護学研究科、
3. 自治医科大学看護学部、4. 国立看護大学校看護学部、
5. 山口大学大学院医学系研究科、6. 名古屋学芸大学看護学部、
7. 国際医療福祉大学大学院医療福祉学研究科

○56-4 母性看護学実習を履修する看護学生の「新生児に触れる」ことへの戸惑いとその克服

○吉田 亜希子

東京医療保健大学立川看護学部

○56-5 保健医療職教育機関における社会人基礎力向上のための取り組み
ー正課内教育の効果についての文献検討ー

○寺本 千鶴子、小坂 志保、菊池 麻由美

東邦大学看護学部

○56-6 看護学生の睡眠時間とワークエンゲージメントの関連：ICT を活用した授業からの一考察

○佐野 恵美香、大坪 裕子、楠田 美奈、荒添 美紀

杏林大学保健学部看護学科

9:40~10:40 □演 57 看護管理7

座長 石澤 美保子(奈良県立医科大学医学部看護学科成人急性期看護学)

○57-1 ロジカルフレームワーク (DeSK) による課題抽出が BCM にもたらす効果

○平野 美樹子

長岡赤十字看護専門学校

○57-2 COVID-19 流行下における看護師の仕事の負担感および精神的苦痛の経時的变化：反復横断調査デザイン

○高田 望¹、朝倉 京子¹、杉山 祥子¹、原 ゆかり¹、二瓶 洋子²、山田 薫子¹

1. 東北大学大学院医学系研究科、2. 東北福祉大学健康科学部

○57-3 国内外の COVID19 パンデミックにおける職場環境改善への取り組みに関する研究の動向

○高原 有貴^{1,4}、佐藤 佳子^{1,5}、宮林 郁子²、嶋崎 昌子³、日下 和代²

1. 清泉女学院大学大学院看護学研究科修士課程、
2. 清泉女学院大学大学院看護学研究科、3. 清泉女学院大学看護学部、
4. 信州大学医学部附属病院、5. 長野市民病院

○57-4 対話が促進される看護組織の要素

○青木 美香¹、小山田 恭子²

1. 北海道科学大学、2. 聖路加国際大学大学院

○57-5 16時間夜勤を行う看護師の夜勤中仮眠の臥床時間および質と疲労感・眠気との関連

○渡部 一拓¹、穴戸 穂²、矢野 理香²

1. 北海道大学大学院保健科学院、2. 北海道大学大学院保健科学研究院

○57-6 他病棟への応援勤務をした看護師の思いと応援勤務の実際

○青木 亜紀¹、武石 陽子²

1. 東北大学病院、2. 東北大学大学院

10:40～11:40 □演 58 看護管理8

座長 土田 敏恵(兵庫医科大学看護学部／看護学研究科)

○58-1 病院で働く介護系資格保有者の就労実態と期待される役割

○八重樫 愛子¹、布施 淳子²

1. 東北福祉大学健康科学部保健看護学科、
2. 山形大学大学院医学系研究科

○58-2 看護師長の心理的安全性の違い～現在の病棟の機能と経験年数を比較して～

○山崎 成美

近森オルソリハビリテーション病院

○58-3 看護師長が日々の業務の中で重ねる経験の違い
～看護師長経験 5 年未満と 10 年以上を比較して～

○中谷 明未

近森オルソリハビリテーション病院

○58-4 看護師のキャリア・コンピテンシーと仕事の資源がワーク・エンゲイジメントに与える影響

○山田 薫子、朝倉 京子、高田 望、杉山 祥子

東北大学大学院医学系研究科

○58-5 うっ血性心不全患者の看護診断「健康管理促進準備状態」に関する経過記録のテキストマイニングによる分析

○久保 千夏¹、升田 由美子²

1. 旭川医科大学病院、2. 旭川医科大学

○58-6 新人看護師の夜勤中の休憩および夜勤前後の過ごし方に関する経験

○宍戸 穂¹、安田 佳永²、日野 真莉絵²、池田 香織¹、矢野 理香¹

1. 北海道大学大学院保健科学研究院、2. 北海道大学大学院保健科学院

○59-1 日本の病院に勤務する中国人看護師の職業継続意思に関する要因の検討

○Wei Yalu¹、謝 海棠²

1. 順天堂大学医学部附属順天堂医院、2. 聖徳大学大学院看護学研究科

○59-2 初めて日本で働く中国人新人看護師のプリセプターの役割を担う日本人看護師が直面する困難

○何 雨竹、岡本 明美

亀田医療大学看護学部看護学科

○59-3 患者目標設定型看護過程(NCPG)の患者満足度尺度の開発

○重根 裕代¹、山本 英之¹、岩佐 幸恵²

1. 徳島大学病院、2. 徳島大学大学院

○59-4 女性看護師におけるワーク・ライフ・バランス(WLB)とジョブ・クラフティング(JC)の関連と影響要因

○内山 弓枝¹、會田 信子²

1. 社会医療法人中信勤労者医療協会松本協立病院、

2. 信州大学学術研究院医学保健学域保健学系

○59-5 キリバス共和国の看護師を対象とした実践的問題解決プログラムの実施可能性

○二田水 彩^{1,2}、山路 野百合^{1,3,4}、大田 えりか^{1,5}

1. 聖路加国際大学大学院、2. 東京医科大学医学部看護学科、

3. 東京大学大学院医学系研究科グローバルナースングリサーチセンター、

4. 東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻家族看護学分野、

5. 東京財団政策研究所

○59-6 経済連携協定で来日し国家試験に合格した外国人看護師の職務継続に関連する要因

○庄木 里奈、大田 えりか

聖路加国際大学大学院看護学研究科国際看護学

14:20～15:10 □演 60 災害看護1

座長 三浦 英恵(日本赤十字看護大学看護学部)

○60-1 演題取り下げ

○60-2 人為災害の世界的な動向に関するスコーピングレビュー

○梶山 千珠子¹、操 華子²

1. 静岡県立大学大学院看護学研究科博士後期課程、
2. 静岡県立大学大学院看護学研究科

○60-3 自治体が運営する自然災害時の指定避難所におけるがん患者のセルフケア維持への支援方略の実行可能性と課題

○宮崎 裕子¹、尾立 篤子¹、熊谷 たまき²

1. 東邦大学健康科学部、2. 国際医療福祉大学小田原保健医療学部

○60-4 発達障害児の養護者における避難意思の影響要因と GIS を用いた津波リスク評価

○中井 寿雄、中井 有里

高知県立大学看護学部

○60-5 災害時における妊娠期の備えについての実態 ～初産婦と経産婦の比較～

○下村 実邦子¹、西上 あゆみ²

1. 京都橘大学看護学部、2. 藍野大学医療保健学部看護学科

15:10～16:00 □演 61 災害看護2

座長 神崎 初美(兵庫医科大学看護学部)

○61-1 総合大学新入生が認識する災害時の応急処置・救命の実施を阻む要因

○江尻 晴美、田中 美帆、大屋 富彦、荒川 尚子、森 幸弘

中部大学生命健康科学部保健看護学科

○61-2 地震発生時の応急処置・救助に関する総合大学新入生の意識と傾向

○田中 美帆、荒川 尚子、大屋 富彦、森 幸弘、江尻 晴美

中部大学生命健康科学部保健看護学科

○61-3 風水害を経験した被災者が認識した復興感に関する調査

○渡邊 智恵¹、西上 あゆみ²、藤井 知美³

1. 日本赤十字広島看護大学、2. 藍野大学、3. 大阪信愛学院大学

- O61-4 大規模災害時におけるトリアージ判定に関する評価：数理モデルによる解析
○犬塚 裕樹
久留米大学（名誉教授）
- O61-5 健康危機状況下の在宅ケアの事業継続のあり方の検討ー看護小規模多機能型居宅介護の取組みからー
○畑 吉節未
関西国際大学

第 16 会場（下関市民会館 1F 展示室）

9:00～9:50 □演 62 がん看護・緩和ケア

座長 濱田 裕子（第一薬科大学看護学部）

- O62-1 悪性脳腫瘍患者の家族が代理意思決定をする際の手がかり
○徳永 瑠奈¹、石川 ふみよ²
1. 防衛医科大学校医学教育部看護学科、
2. 上智大学総合人間科学部看護学科
- O62-2 緩和ケア病棟で終末期せん妄が出現したがん患者と関わる家族の思い
○山下 由起、櫻井 智穂子、谷本 真理子
東京医療保健大学大学院
- O62-3 中高生におけるがんの理解とイメージ～親のがん治療が始まる年代に着目して～
○栄 裕海¹、福井 里美²
1. 東京都立大学 客員研究員、2. 東京都立大学
- O62-4 乳がん罹患後の就労に関する価値観の変遷
～ 新たな生き方につながった事例 ～
○杉崎 一美¹、藤井 夕香¹、後藤 由紀¹、加藤 睦美²、清水 智子³、宮崎 徳子¹
1. 四日市看護医療大学看護医療学部看護学科、
2. 藤田医科大学衛生学部看護学科、3. 金城学院大学看護学部看護学科

○62-5 治療期がん患者に対応する看護師のコミュニケーションスキルと 患者の治療選択における意思決定支援の関連

○佐藤 友美¹、後藤 あや²、佐藤 菜保子³

1. 福島県立医科大学会津医療センター、
2. 福島県立医科大学総合科学教育研究センター、
3. 福島県立医科大学看護学部

9:50~10:40 □演 63 がん看護

座長 飯岡 由紀子(埼玉県立大学保健医療福祉学研究所)

○63-1 若年成人男性がんサバイバーの性機能障害に関する経験

○遠山 義人

日本赤十字看護大学看護学部

○63-2 がん連携拠点病院等での女性がん患者の妊孕性温存の相談体制と院内外との連携

○吉原 美香子、中谷 久恵、田邊 和照、寺本 千恵

広島大学大学院医系科学研究科

○63-3 がん薬物療法による末梢神経障害を抱える若年成人がん患者が就労を継続する上での困難

○竹嶋 佳織¹、田中 京子²、林田 裕美²、徳岡 良恵²

1. 滋賀医科大学医学部附属病院、2. 大阪公立大学大学院看護学研究科

○63-4 エドモントン症状評価システム改訂版(日本語版)による入院するがん患者の症状の実態と支援の検討

○平野 勇太、栗山 尚子

国立がん研究センター東病院

○63-5 頭頸部がんへの化学放射線療法中の口腔粘膜炎ケアの実態－テキストマイニングを用いた Grade 別検討－

○沖田 翔平^{1,2}、北川 麻衣³、大桑 麻由美³

1. 金沢大学大学院医薬保健学総合研究科、2. 金沢大学附属病院看護部、
3. 金沢大学医薬保健研究域保健学系

10:40~11:30 □演 64 外来看護・プライマリケア

座長 坂井 志麻(上智大学総合人間科学部看護学科)

○64-1 中規模病院の一般外来に就業する看護師の外来看護実践能力の構造

○関 恵里

近森オルソリハビリテーション病院

O64-2 日本における男性更年期の看護ケアに関する文献検討

○南部 泰士¹、丹治 史也²

1. 東京医療保健大学和歌山看護学部、
2. 秋田大学大学院医学系研究科保健学専攻

O64-3 外来看護師が体験している下降期慢性疾患患者の意向を尊重した生き方を支えることに関連した気付き

○小向 敦子、高橋 有里、大久保 牧子
岩手県立大学

O64-4 冠動脈血行再建術後患者がセルフケアに必要な情報を獲得及び理解する上での課題と期待する支援

○稲垣 美紀¹、大田 博²、稲垣 範子¹、長沢 美和子¹、竹下 裕子¹、緒方 久美子²、瀬戸 奈津子³、小堀 栄子¹、岡田 彩子⁴

1. 摂南大学看護学部、2. 福岡大学医学部看護学科、
3. 関西医科大学看護学部、4. 日本赤十字看護大学さいたま看護学部

O64-5 外来通院中の冠動脈疾患患者における不眠の有症率と睡眠衛生との関連

○平良 由香利、神里 みどり
沖縄県立看護大学

13:20~14:10 □演 65 周手術期看護・クリティカルケア1

座長 宇都宮 明美(関西医科大学看護学部・看護学研究科)

O65-1 意思疎通が困難な患者の「その人らしさ」を捉え尊重するICU熟練看護師の関わり

○桐田 しおん
地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院

O65-2 周術期患者の喉の渇きに対する外科系病棟および手術室看護師の認識と情報共有の実態

○花城 真理子^{1,2}、福田 真佑¹、赤瀬 智子¹

1. 横浜市立大学大学院、2. 亀田総合病院高度臨床専門職センター

O65-3 新型コロナウイルス感染症対策下において救命救急センター看護師が看取りのケアを通して体験していること

○松田 理香、楠見 和子、野崎 久美、鈴木 結有
宮崎大学医学部附属病院

O65-4 腰椎および下肢の手術を受けた高齢患者の術後一週間の睡眠の実態—膝股関節手術と腰椎手術の比較から—

○有田 広美¹、矢島 直樹¹、竹野 ゆかり²、藤本 悦子³

1. 福井県立大学看護福祉学部、
2. 名古屋大学医学系研究科、
3. 一宮研伸大学看護学部

O65-5 年齢は急性 A 型大動脈解離への外科的手術施行患者の早期離床に影響しているのか？多施設共同前向き観察研究

○佐々木 康之輔^{1,2}、吉田 詩織¹、南 理央³、TRAD Investigators

1. 東北大学大学院医学系研究科がん看護学分野、
2. 東北大学大学院医学系研究科心臓血管外科学分野、
3. 東北大学大学院医学系研究科緩和ケア看護学分野

14:10～14:50 □演 66 周手術期看護・クリティカルケア2

座長 田中 京子(大阪公立大学大学院看護学研究科)

O66-1 他職種が捉えた周術期看護の専門性

○安東 彩乃¹、石川 ふみよ²

1. 防衛医科大学校医学教育部看護学科、
2. 上智大学総合人間科学部看護学科

O66-2 急性期病棟において意思疎通困難な患者に関わる看護師の実践の成り立ち

○武田 ひかる

東京都立大学

O66-3 集中治療室の長期滞在を余儀なくされた心臓手術患者の回復を目指した看護ケア

○羽成 陽

慶應義塾大学病院

O66-4 脳死患者の臓器提供の判断を行う家族への救急・集中治療領域の看護師の関わり

○植松 千聖

慶應義塾大学病院

14:50～15:30 □演 67 周手術期看護・クリティカルケア3

座長 市原 多香子(香川大学医学部看護学科)

**○67-1 頭頸部がん患者における術後感染症予防のための周術期口腔ケアの
アセスメントシートの開発**

○渡邊 則子¹、藤田 君支²、酒井 久美子²、久保 葵³、松村 美奈³

1. 九州大学病院、2. 九州大学医学研究院保健学部門、
3. 九州大学大学院医学系学府保健学専攻

**○67-2 高齢者術後看護ケアの実践状況：高度急性期病院と高齢者医療研究施設
の現状**

○山本 明子¹、臼田 真菜¹、藤原 奈佳子²、野々川 陽子¹

1. 国立研究開発法人国立長寿医療研究センター看護部、
2. 岐阜保健大学大学院看護学研究科

**○67-3 がん患者の術後肺炎に対する周術期口腔ケアの効果：観察研究におけ
るシステマティックレビューとメタ分析**

○久保 葵¹、酒井 久美子²、植木 慎悟²、藤田 君支²

1. 九州大学大学院医学系学府保健学専攻、
2. 九州大学大学院医学研究院保健学部門看護学分野

**○67-4 診療看護師（NP）と特定行為区分研修修了者の協働について -PICC
挿入に着目して -**

○松田 奈々¹、岩根 汐利²

1. 藤田医科大学病院中央診療部 FNP 室、2. 藤田医科大学病院看護部